

令和8年度 エコ住宅補助金 FAQ

No	カテゴリー	質問	回答
1	対象条件	新築住宅は対象ですか？	対象外です。既存住宅のみが対象です。
2	対象条件	区外事業者による施工でも申請できますか？	できません。区内事業者による施工が必要です。
3	対象項目	昨年度まで対象だった太陽光発電システム（太陽光パネル）の設置は対象ですか？	太陽光発電システム（太陽光パネル）の設置については、断熱改修への重点化を図るため令和8年度は補助対象としていません。なお、東京都では引き続き補助制度を設けています。東京都の補助金については こちら からご確認ください。
4	対象時期	令和8年4月1日より前の工事は対象ですか？	本補助金は、受付期間内に工事が完了した案件を対象としています。 「工事完了日（竣工日）」が以下の期間内であれば、事前登録および交付申請が可能です。 前期：令和8年4月1日～令和8年8月31日までに竣工した工事 後期：令和8年9月1日～令和9年1月31日までに竣工した工事
5	事前登録	事前登録とは何ですか？必ず行わなければなりませんか？	補助金を受けるために、必ず最初に行っていただく手続きです。 事前登録がない場合、工事が完了しても交付申請（補助金の請求）を行うことはできません。交付申請前には必ず事前登録を行ってください。なお、事前登録は、工事契約の締結後でしたらいつでも行うことができます。 ※ご注意：登録は「予算枠の確保」であり、この段階で支給が確定するわけではありません。工事終了後の「本申請」を経て支給が決まります。
6	事前登録	事前登録の受付期間を教えてください？	工事が終わる時期によって、「前期」と「後期」の2回に分かれています。 ・前期（令和8年4月1日～令和8年8月31日までに竣工した工事） 受付：4月15日～8月31日まで（予定） ・後期（令和8年9月1日～令和9年1月31日までに竣工した工事） 受付：10月1日～1月31日まで（予定） ※ご注意：前期に登録していても、8月31日までに工事が完了しなかった場合は、登録が自動的に無効となります。その場合は、10月1日以降に「後期分」として再度、事前登録からやり直していただく必要があります。また、予算の執行状況によっては、受付期間の途中で受付を終了する場合があります。
7	交付申請	交付申請は、いつ行えばいいですか？	工事と支払いがすべて完了した後に、必要書類を用意の上で、電子により交付申請（補助金の請求）を行ってください。 ※ご注意：事前に「事前登録」をしていない場合は、工事後であっても申請できません。
8	交付申請	申請する金額が、事前登録した時と変わっても大丈夫ですか？	減額はそのまま申請できますが、増額はできません。 減った場合は実際に工事にかかった「減額後の金額」で申請してください。 増額した場合は、事前登録を取り消して、改めて事前登録を行ってください。なお、この際に、予算上限に達していた場合は、事前登録の受付を行うことはできません。
9	必要書類	申請に必要な書類は何ですか。	補助メニューにより必要書類が異なるため、詳細はHP記載の「令和8年度世田谷区エコ住宅補助金「電子申請」のご案内」にある「必要書類チェックリスト」をご覧ください。 なお、共通で必要となる書類は以下のとおりです。 工事契約書、領収書及び領収書内訳書、工事完了日が分かる書類、設置前後の写真、住宅確認資料（固定資産税納税通知書・登記情報PDF・登記事項証明書のいずれか）、住所確認資料（免許証・マイナンバーカード・住民票のいずれか）、補助金の振込口座番号等が確認できる書類（通帳の振込口座情報記載頁の見開き、キャッシュカード、ネットバンキングの画面印刷など）、その他区が必要と認めるものです。なお、窓・ドア・浴槽については、共通で性能証明書の写しが必要になります。
10	必要書類	メーカーによる性能証明書の写しが用意できない場合はどうすればいいですか？	窓の断熱改修、高断熱ドアの設置、高断熱浴槽についてはメーカーによる性能証明書の写しが必要ですが、用意できない場合は以下いずれかの書類をご提出ください。 ・施工証明書（東京都が実施する既存住宅における省エネ改修促進事業の様式にならったもの） ・施工証明書も難しい場合は、納品書や出荷証明書、設置した状態の製品の型番などがわかる写真など

11	支給時期・その他	補助金はいつ頃振り込まれますか？	交付決定通知書の送付後、1～2ヶ月程度かかる見込みです。（工事完了後に申請いただき、審査終了後に交付決定通知書を発行・送付します。）
12	支給時期・その他	同じ年度に複数回申請できますか。 過去に世田谷区の住宅補助を受けたことがあっても申請できますか？	補助金の交付は同一年度につき1回のみです。同一工事で他の区補助金との重複もできません。 同一箇所・同一内容の工事であれば申請可能です。